

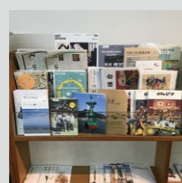
AT



www.minnatomachi.jp

全国のフリーペーパー
募集しています

Minatomachi POTLUCK BUILDING
では、常時、全国各地の魅力を伝える
フリーペーパーをご紹介する棚を設け
ています。地域情報誌やアートに関する
フリーペーパーの設置に興味がありまし
たら、港まちづくり協議会までお気軽に
ご連絡ください。



EXPLORE

まちの魅力に出会う
フリーペーパー展

まちとツナガル 僕らのツール

PORT

A FREE

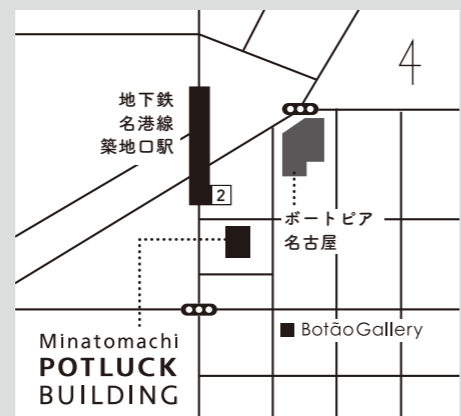
2017年1月28日(土) - 3月25日(土)

11:00 - 19:00 (入場は閉館30分前まで)
*2月8日(水)のみ13:00 - 19:00

Minatomachi POTLUCK BUILDING [港まちポットラックビル]
2F: Project Space

休館日 日曜・月曜
入場無料
主催 港まちづくり協議会
協力 ONLY FREE PAPER

PAPER



市営地下鉄名港線「築地口駅」2番出口より徒歩1分

Minatomachi POTLUCK BUILDING
[港まちポットラックビル]

〒455-0037 名古屋市港区名港1-19-23
tel | 052-654-8911
e-mail | info@minnatomachi.jp
web | www.minnatomachi.jp

港まちづくり協議会
JOINT COMMITTEE OF PORT TOWN

TOWN

港まちづくり協議会では、「ぶらり港まち新聞」というフリーペーパーを約4年間で10号まで発行しました。その制作は、私たちが、この港まちを「知る」ための大切な開拓のプロセスでした。

その間、港まちづくり協議会とそれを取り巻く状況は大きく変化しました。港まちポットラックビルの新たな拠点運営が始まり、まちづくりや現代アートに関するさまざまな新しい活動がスタート、より多くの人々がこのまちを訪れるようになりました。

そうした状況に対し、私たちは「ぶらり港まち新聞」で培った経験を活かして、新たに「このまちを訪れる人とまちの人」をつなぐためのメディアづくりに挑戦していきたいと考えています。

そこで今回は、私たちのこれまでの活動を振り返りながら、まちの魅力に出会い、つながるためのフリーペーパーの可能性を探ります。全国のさまざまなフリーペーパーを扱う「ONLY FREE PAPER」の協力のもと、魅力的な地域情報紙やフリーペーパーをピックアップし、その取り組みを紹介します。全国各地で活動続けるフリーペーパーに関わる方々にもインタビューを行い、現場からの声をお届けします。

さらに会期中にはワークショップやトークイベントを行いながら、みなさんと一緒に港まちではじまるフリーペーパーのこれからについて考えたいと思います。

ぶらり港まち新聞ってなに？



ぶらり港まち新聞は、2011年～2015年まで年3回、全10号を発行。港まちの魅力的な「ヒト・モノ・コト」を紹介したフリーペーパー。2015年には「ぶらり港まちBOOK」として、まちについてのインタビューをまとめた冊子も発行。

www.minatomachi.jp/shinbun

関連企画

TALK

まちに出会うフリーペーパーを語ろう

参加無料、予約不要

地域の魅力を扱うフリーペーパー制作者同士の繋がりは、どれほど存在しているのでしょうか。今回は、ONLY FREE PAPERの松江さんの提案で、制作者同士がつながる場をつくり、制作の裏話や想いなど、フリーペーパーについて語り合えるトークイベントを開催します。

日時 2月11日(土)14:00～16:00

会場 Minatomachi POTLUCK BUILDING

定員 20名

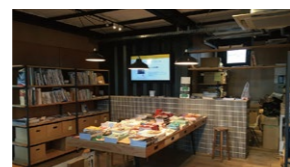
モデレーター 松江健介 (ONLY FREE PAPER 店長)

トークゲスト 全国のフリーペーパーに関わる方々

PROFILE

松江健介 | まつえ けんすけ

フリーペーパー専門店 ONLY FREE PAPER 店長。全国の多種多様なフリーペーパーを扱いながら、フリーペーパーの役割や可能性を考え、その魅力を発信している。



ONLY
FREE
PAPER

ONLY FREE PAPER

オンリーフリーペーパー

世界初のフリーペーパー・フリーマガジンの専門店として、2010年東京・渋谷にオープン。全国各地のフリーペーパーを扱い、作り手と読者をつなげる場として、「モノを売らない実店舗」を運営。紙メディアのもつ魅力とその可能性を伝えている。渋谷バルコの一時的休業に伴い、現在は東京都小金井市の「ヒガコプレイス店」のみで展開し、地域密着型の店舗として地域のクリエイターなどを通じ、同じ興味や関心を持つ人と出会えるイベントを開催している。また近年では、公共図書館や無印良品、ゲストハウス等でのフリーペーパースペースのディレクションを行い、店舗以外の場所でのフリーペーパー文化拡散も行っている。

onlyfreepaper.com

WORK SHOP ①

ぶらり港まち新聞ライター谷 亜由子さんに学ぶライティングワークショップ

参加無料、要予約

谷さんは、「まちの魅力を伝える記事を書くためには、書くだけじゃないいろんな技術が必要です」と語ります。メディアのコンセプトへの理解、聴く力、話し手の本音を引き出す質問力など、さまざまなポイントを学びながら、実際に書いた記事にアドバイスもいただきます。

第1回 | 「ぶらり港まち新聞」を片手にまち歩き

日時 2月12日(日) 13:30～16:00

第2回 | まちの魅力を伝える記事を書く

日時 2月26日(日) 13:30～16:00

会場 Minatomachi POTLUCK BUILDING

定員 8名 ※第1回・第2回と続けて参加できる方に限ります

講師 谷 亜由子

PROFILE

谷 亜由子 | たにあゆこ

構成作家として広報番組や情報番組、CMなどの制作を担当。独立後はフリーの構成作家、ディレクターとして活躍。ぶらり港まち新聞のライター。

WORK SHOP ②

Re:S[りす] 竹内 厚さんに学ぶ「編集」の視点フリーペーパー制作ワークショップ

参加無料、要予約

編集者という立場で数多くのフリーペーパーに関わってきた竹内さん。これまで取り組まれた活動についてのお話を伺いながら、今回は谷さんのワークショップを通して完成した記事を素材に、実際にフリーペーパーの編集と制作を試みます。

日時 3月11日(土) 18:00～20:00

会場 Minatomachi POTLUCK BUILDING

定員 15名 *ワークショップは自由に見学いただけます。

講師 竹内 厚 (Re:S[りす])

PROFILE

竹内 厚 | たけうち あつし

大阪の情報誌から編集をはじめ、現在はRe:Sに所属。京阪神の文化施設や企業のフリー冊子などを手がける。京都造形芸術大学ウルトラファクトリー内での編集プロジェクト「BY EDIT」のディレクターも務める。

ワークショップのご予約について

[1.氏名、2.年齢、3.電話番号、4.希望の講師名]を書いて info@minatomachi.jp までメールにてお申し込みください。お電話でのご予約はこちら tel | 052-654-8911 定員となり次第受付を締め切らせて頂きます。

同時開催

MAT Exhibition vol.5

絵画の何か Part 2

日時 1月28日(土)～3月25日(土) 11:00～19:00

会場 Minatomachi POTLUCK BUILDING

3F:Exhibition Space

Botão Exhibition vol.9

平山昌尚「絵」

日時 1月28日(土)～3月25日(土) 11:00～19:00

会場 Botão Gallery (ポタンギャラリー)

Minatomachi POTLUCK BUILDINGより徒歩1分